利賀っ子だより



R3. 9. 17

○ 地域の方々に支えられる利賀っ子

~ 栃の実拾い ~



高学年の子供たちは、1学期の総合的な学習の時間に利賀村の木である「トチ」について調べていました。利賀村にある指定天然記念物の栃の木について調べたり、栃餅の作り方を取材したりしていました。その中で、全校のみんなで栃餅づくりに挑戦してみたいという願いをもちました。

栃の木をもっておられる地域の方にお願いしたところ、子供たちに思う存分、栃の 実を拾わせてくださいました。一緒に栃の

実を水洗いしたり、栃の木についてのお話を聞かせてくださったりしたそうで、大満 足の様子で学校に戻ってきました。

~ お茶クラブ ~

本校のクラブ活動は、A、B、Cの3期に分けて、実施しています。今月からB期に入り、「お茶クラブ」と「ふるさとクラブ」の2つに分かれての活動になりました。

「お茶クラブ」は、地域のお茶の先生に長年ご 指導をいただいています。12月末のB期の終わ りに「お茶会を開く」という目標をもって指導を 受けています。

歩き方、座り方、お茶碗のもち方等、一つ一つ の作法だけでなく、そうする意味までを教えてい ただいていました。



子供たちのために惜しむことなく時間を割き、

力や知恵や技能を授けてくださる地域の方々に感謝するばかりです。こんな経験が、子供たちが大人になったときに、今度は自分が地域のためにできることをしようという心を育ててくれるのではないかと感じています。

(高田 公美)